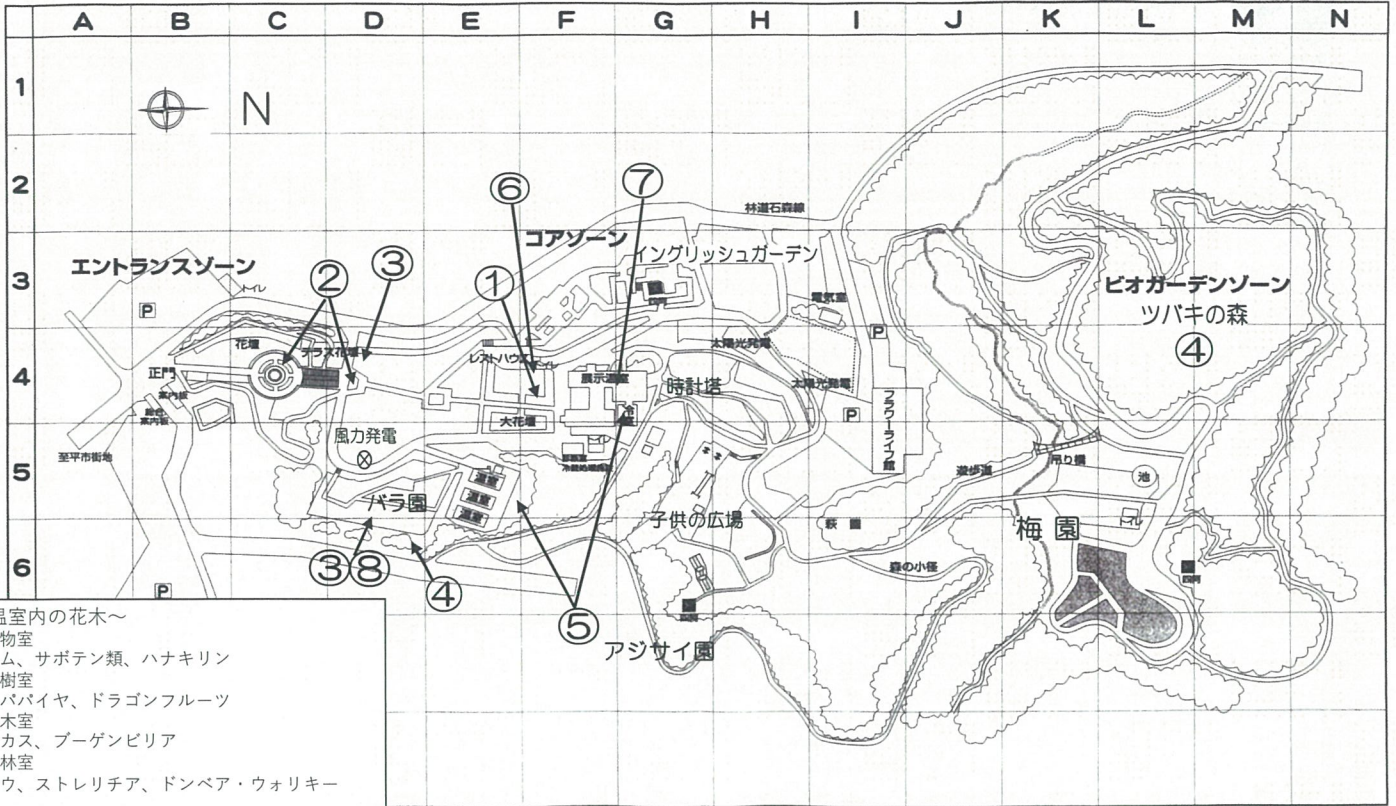


# フラワーセンター【2月の花】

2020年度

※園内の植物の盗難が相次いでいます。

園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～  
 ・多肉植物室  
 ゼラニウム、サボテン類、ハナキリン  
 ・熱帯果樹室  
 バナナ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ  
 ・熱帯花木室  
 ハイビスカス、ブーゲンビリア  
 ・熱帯樹林室  
 コエビソウ、ストレリチア、ドンベア・ウォリキー  
 ・冷室  
 ロドデンドロン「プリンセス アレクサンドリユ」、  
 ヒメリユウキンカ

## ①パンジー（大花壇）



スミレ科 一年草 原産：ヨーロッパ  
 パンジーは数千ともいわれるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ（物思い）に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えてるところから名付けられました。

## ②ハボタン

（風力発電の西側 大階段前・正門池回り）



アブラナ科 耐寒性1年草 原産：ヨーロッパ  
 葉ボタンは花の少ない時期に葉を楽しむ観葉植物です。キャベツの仲間ですが、寒さに強く、葉に美しい色を付け、鑑賞用に改良されました。花は春ごろに黄色い花が咲きます。

## ③ロウバイ・ソシンロウバイ

（バラ園東側・ハボタン花壇の西側）



ロウバイ科 落葉低木 原産：中国  
 中国原産の落葉樹で、真冬に満開の花を咲かせる数少ない花木の一つです。ロウバイは外側の花びらが黄色で、内側の花びらが褐色、ソシンロウバイは褐色の花びらがない、単色黄色のすっきりした花色のロウバイです。

## ④ツバキ

（バイオガーデン・バラ園東側他）



ツバキ科 常緑中低木 原産：日本  
 ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。

## ⑤ヒメリユウキンカ

（育成温室北側法面・冷室）



キンボウゲ科 多年草 原産：ヨーロッパ  
 漢字を当てると「姫黄金花」、山野の湿った草原や川沿いの林床など湿り気のある場所などに自生します。葉は暗緑色のハート形、春になると花茎を伸ばして表面に光沢のある3～4cmの黄色い花を次々と咲かせ、長いものでは1ヶ月ほど花を楽しむことができます。

## ⑥チョウジガマズミ

（レストハウス東側）



スイカズラ科 落葉性低木 原産：日本 朝鮮半島南部  
 花の色は白～淡いピンク色で小さな花を一カ所にまとめて咲かせます。花房は直径5cmほどのボール状になり、枝のいたるところに付きます。春の芽吹きとともに開花し、爽やかな芳香があります。

## ⑦ドンベア・ウォリキー

（展示温室内）



アオギリ科 非耐寒性常緑低木 原産：マダガスカル諸島  
 アジサイをひっくり返したようなピンク色の美しい花を咲かせ、豪華で見ごたえがあります。花には甘い香りがあります。花の形から、別名「ピンクボール」とも呼ばれています。

## ⑧マンサク・アカバナマンサク

（バラ園東側）



マンサク科 落葉小高木 原産：中国  
 マンサクは春早く他の木々に先駆けて真っ先に花を咲かせます。名前の由来は、枝一杯に黄金色の糸状の花を咲かせることから「豊年満作」、あるいは葉に先駆けて咲くことから「まず咲く」が訛ったという説もあります。  
 ※フラワーセンターでは、1月中旬～下旬頃の開花を予想しています。